

011032_全身麻酔・左人工股関節置換術

ステップ名称	ステップ1		ステップ2	ステップ3		ステップ4	ステップ5		ステップ6	
	1日前	基準日		1日後	2日後～4日後	5日後	6日後～7日後	8日後～14日後	15日後	
	術前		術中	術後						
到達目標	手術に対する心身の準備ができる			疼痛がコントロールして過ごせる		介助で安全に車いす移乗ができる	自立移動ができる		サークル使用での平地歩行が安定している	
	術後の脱臼予防についての理解ができています			脱臼予防肢位が保てる		身体の移動が安全に行える				
処置	リハビリテーション科を受診します	入室30分前に排尿を済ませます	手術で点滴やおしっこが管などが入ります	酸素マスク、心電図モニターなどをつけます	傷の消毒をします	2日後に創部の管を抜きます	6日後傷の消毒をします	8日後傷の消毒をします	急性期病棟から退院・転院または転棟します	
	14時ごろ洗腸をします	手術着を着用してください		心電図モニターをつけます	心電図モニターをはずします	3日後におしっこを抜きます		13日後抜糸をします		
	弾性ストッキングのサイズを測ります	手術前に弾性ストッキングを着用します		空気圧マッサージ機をつけます	足の運動ができるようになれば空気圧マッサージ機をはずします					
検査			手術中にレントゲンを撮ります	血液検査があります	血液検査があります		7日後血液検査	14日後に血液検査があります		
							7日後レントゲンがあります	14日後にレントゲンがあります		
体温・呼吸・循環	入院時に体温、脈拍などをはかります	手術室へ行く前に体温などをはかります		適宜体温、脈拍などをはかります	6時 10時 14時 19時ごろに体温、脈拍などをはかります	適宜体温、脈拍などをはかります	10時 19時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時 19時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります
注射				持続点滴中です 抗生薬の点滴を行いません	終了後点滴を抜きます 抗生薬の点滴を行いません					
投薬	持参薬があればお知らせください	6時に指示の持参薬を飲みます			朝から鎮痛剤と胃薬を服用します	血栓予防の薬を飲みます				
清潔・排泄	シャワー（足浴）、洗髪、爪切りをします	手術室へ行く前に歯磨きをします			適宜、身体を拭きます 毎日陰部を洗浄します			抜糸後、シャワー浴ができます	退院後、入浴できます	
食事	夕食後から絶食です お茶・水は飲みます	朝から絶食です 朝7時以降水分はとれません		起床6時間後、指示で飲水ができます	朝から常食が始まります					退院後、制限はありません
活動・安静度	制限はありません	制限はありません		ベッド上で安静にします ベッドは30度アップまで可能です	ベッド上で90度上体を起こせます	創部の管を抜いた後、介助で車いすに乗れます	リハビリ室でリハビリを開始します（離床、車椅子移乗、筋トレ、歩行訓練など）	リハビリからの許可後、自立移乗ができます	リハビリからの許可で病棟内をサークル歩行できます	退院後、脱臼肢位をとらないよう動作に注意します
	理学療法士、作業療法士が術前評価を行います					病室でのリハビリを開始します（起き上がりや車椅子練習など）	リハビリ室でサークル歩行練習開始します		作業療法で日常生活動作練習を開始します	
教育・指導・説明・リハビリ	主治医から手術について説明があります		家族の方は手術待合室でお待ちください	家族の方に手術結果について説明があります		理学療法士、作業療法士から脱臼肢位や術後の自主リハビリについて説明があります			13日後に理学療法士からリハビリ計画書について説明があります	次回外来受診日を確認します
	看護師から手術について説明があります			痛みが強いときはお知らせください						
	理学療法士から術後自主リハビリの説明があります									
	薬剤師から薬について説明があります									
	特別な栄養管理の必要性（有）									
書類	手術同意書・麻酔同意書・輸血同意書を看護師館所に提出してください									
手術										

※A4サイズに簡略化しております。